

大学生のための表現力トレーニング

あしか

アイデアをもって社会について考える
(レポート・論文編)

- 2017年4月の第2刷発行にあたって、第1刷に訂正・修正を加えました。
以下に、レイアウト等の微調整以外の、内容に関わる訂正・修正点を示します。



CONTENTS

002	はじめに
003	『あしか』を使って学ぶ方へ
004	考えるために大切なこと
006	『あしか』を使って教える方へ
008	第1部：レポート編 考えよう・書いてみよう
009	活動01 興味を掘り下げ、情報を整理しながら自分の考えを伝えよう
045	活動02 興味がある事柄について比較し、解決策や未来像を述べる
078	提出前に見比べよう！ 構成・表現チェックページ
084	第2部：書く力を伸ばす技術編
085	1 資料を使って書く際に大切なこと
086	01 資料の探し方をマスターしよう
089	02 参考文献の書き方を身につけよう
097	03 引用の仕方を身につけよう
105	2 レポート・論文で使用する際に気をつけるべき表現・便利な表現
106	01 文末スタイル 話し言葉・書き言葉①
108	02 縮約・省略、文末表現の注意 話し言葉・書き言葉②
110	03 副詞 話し言葉・話し言葉③
113	04 文を続ける形式（連用中止形）話し言葉・書き言葉④
115	05 接続詞
118	06 セットで使う表現（呼応）
122	07 便利な表現 レポート・論文で使おう！
126	〈番外編1〉身につけておきたいコメントの仕方
128	〈番外編2〉身につけておきたいメールの書き方
134	おわりに

CONTENTS

002	はじめに
003	『あしか』を使って学ぶ方へ
004	考えるために大切なこと
006	『あしか』を使って教える方へ
008	第1部：レポート編 考えよう・書いてみよう
009	活動01 興味を掘り下げ、情報を整理しながら自分の考えを伝えよう
045	活動02 興味がある事柄について比較し、解決策や未来像を述べる
078	提出前に見比べよう！ 構成・表現チェックページ
084	第2部：書く力を伸ばす技術編
085	1 資料を使って書く際に大切なこと
086	01 資料の探し方をマスターしよう
089	02 参考文献の書き方を身につけよう
097	03 引用の仕方を身につけよう
105	2 レポート・論文で使用する際に気をつけるべき表現・便利な表現
106	01 文末スタイル 話し言葉・書き言葉①
108	02 縮約・省略、文末表現の注意 話し言葉・書き言葉②
110	03 副詞 話し言葉・書き言葉③
113	04 文を続ける形式（連用中止形）話し言葉・書き言葉④
115	05 接続詞
118	06 セットで使う表現（呼応）
122	07 便利な表現 レポート・論文で使おう！
126	〈番外編1〉身につけておきたいコメントの仕方
128	〈番外編2〉身につけておきたいメールの書き方
134	おわりに

03 テーマの絞り込みと定義の重要性を学ぼう

ワーク1 テーマについてもう一度よく考え、注目点を明確にしましょう



日本における少子化高齢化について書きます！

よくニュースなどで話題になるため、既に多くの方が様々な情報を持っています。ありきたりな情報を並べて終わりにしないためにもテーマを絞りましょう。



テーマの絞り方1：自分がなぜその話題が気になったのかをもう一度考え直す

「私の知り合いは結婚したくないそうだ。そのような人が増えると少子化が進むかなって……」

→ あ、少子高齢化よりも結婚願望について知りたいのかも！

テーマの絞り方2：その話題を取り巻くキーワードから絞ってみる

少子高齢化に関わるキーワード例：「高齢者／お年寄り」「子ども」「子育て」「社会保障」「年金」「共働き」「育児」「未婚率」「出生率」「出産年齢」「不妊」「過疎化」「孤独死」……

→全てを扱うのは無理！ 特に関心があることはなんだろう。

テーマの絞り方3：分野で絞ってみる

「教育」「心理」「医療」「福祉」「経済」「ジェンダー」「法律」「情報」「歴史」「文学」「建築」……

→少子高齢化は、各分野にどのような影響を与えるのだろうか。

自分はどの分野に関心を持っているのだろうか。

テーマの絞り方4：人物や利用しているものから絞ってみる

人物：高齢者・子ども・子育て中の人・結婚願望がない人・介護している人……

利用しているもの：老人ホーム・デイケア・訪問ヘルパー・役所からのお知らせ・保育園・ベビーシッター……

→特にどこに焦点をあてたいのかな。

テーマの絞り方5：新しい取り組みや概念と組み合わせで絞ってみる

「SNS」「IT」「ドローン」……今までなかったものと組み合わせるとどうなるだろうか。

→これまであまり議論されてこなかったことがわかるかもしれない。

全ての方法を行う必要はありません。自分が考えやすい方法でテーマを絞り込みましょう！

03 テーマの絞り込みと定義の重要性を学ぼう

ワーク1 テーマについてもう一度よく考え、注目点を明確にしましょう



日本における少子高齢化について書きます！

よくニュースなどで話題になるため、既に多くの方が様々な情報を持っています。ありきたりな情報を並べて終わりにしないためにもテーマを絞りましょう。



テーマの絞り方1：自分がなぜその話題が気になったのかをもう一度考え直す

「私の知り合いは結婚したくないそうだ。そのような人が増えると少子化が進むかなって……」

→ あ、少子高齢化よりも結婚願望について知りたいのかも！

テーマの絞り方2：その話題を取り巻くキーワードから絞ってみる

少子高齢化に関わるキーワード例：「高齢者／お年寄り」「子ども」「子育て」「社会保障」「年金」「共働き」「育児」「未婚率」「出生率」「出産年齢」「不妊」「過疎化」「孤独死」……

→全てを扱うのは無理！ 特に関心があることはなんだろう。

テーマの絞り方3：分野で絞ってみる

「教育」「心理」「医療」「福祉」「経済」「ジェンダー」「法律」「情報」「歴史」「文学」「建築」……

→少子高齢化は、各分野にどのような影響を与えるのだろうか。

自分はどの分野に関心を持っているのだろうか。

テーマの絞り方4：人物や利用しているものから絞ってみる

人物：高齢者・子ども・子育て中の人・結婚願望がない人・介護している人……

利用しているもの：老人ホーム・デイケア・訪問ヘルパー・役所からのお知らせ・保育園・ベビーシッター……

→特にどこに焦点をあてたいのかな。

テーマの絞り方5：新しい取り組みや概念と組み合わせで絞ってみる

「SNS」「IT」「ドローン」……今までなかったものと組み合わせるとどうなるだろうか。

→これまであまり議論されてこなかったことがわかるかもしれない。

全ての方法を行う必要はありません。自分が考えやすい方法でテーマを絞り込みましょう！

自分のテーマを振り返り、注目点を書きましょう
 どうテーマを絞り込んだか、下の表に書きましょう。例や、資料で得た知識も参考にしましょう。

大きいテーマ	
関心がある点	
注目点	

(例) 大きいテーマ……少子高齢化
 関心がある点……晩婚・未婚という選択と少子化、ジェンダー
 注目点……特に結婚の概念やイメージについて検討したい。特に、これまでの恋愛における男女のイメージ（男性：女性を守ってあげたいし、女性に支えてほしい。女性：男性を支えてあげたいし、男性にひっぱってほしい）を変える必要があると思っている。

★大きいテーマと自分の注目点

実は、みなさんが受ける講義の名前や先生が与えるレポートタイトルは「大きいテーマ」になっていることが多いです。しかし、授業を受けたり、自分で調べたりしたあとは大きいテーマの中に様々な問題があることに気づくはず。それこそが授業を受けた価値や自分で調べた価値です。大きいテーマについて一般的に言われていることを何となく書くのではなく、具体的な問題をじっくり見つけてレポートに取り入れましょう。

資料収集計画シート

項目	✓
1 そのテーマは個人的な疑問から始まっているか	
2 テーマについて十分に考え、注目点を明確にできたか（絞り込めたか）	
3 複数の可能性があるのに、一方的に決めつけたテーマ設定をしていないか (例) なぜ○○人は外国人差別をするのか →する人・しない人もいるのでNG (例) ○○における外国人差別の現状と今後の課題 → OK	
4 そのテーマに関して自分が興味を持って書けそうか (様々な資料を粘り強く探ことができそうか、読めそうか)	
5 そのテーマは指定された字数以内でまとめられそうか	
6 そのテーマについて調べたいことがわかる資料が複数ありそうか	
7 自分にとってテーマが難しすぎないか (例：資料を読むために医学的な知識が必要など)	

020

自分のテーマを振り返り、注目点を書きましょう
 どうテーマを絞り込んだか、下の表に書きましょう。例や、資料で得た知識も参考にしましょう。

大きいテーマ	
関心がある点	
注目点	

(例) 大きいテーマ……少子高齢化
 関心がある点……晩婚・未婚という選択と少子化、ジェンダー
 注目点……特に結婚の概念やイメージについて検討したい。特に、これまでの恋愛における男女のイメージ（男性：女性を守ってあげたいし、女性に支えてほしい。女性：男性を支えてあげたいし、男性にひっぱってほしい）を変える必要があると思っている。

★大きいテーマと自分の注目点

実は、みなさんが受ける講義の名前や先生が与えるレポートタイトルは「大きいテーマ」になっていることが多いです。しかし、授業を受けたり、自分で調べたりしたあとは大きいテーマの中に様々な問題があることに気づくはず。それこそが授業を受けた価値や自分で調べた価値です。大きいテーマについて一般的に言われていることを何となく書くのではなく、具体的な問題をじっくり見つけてレポートに取り入れましょう。

テーマ選択チェックシート

項目	✓
1 そのテーマは個人的な疑問から始まっているか	
2 テーマについて十分に考え、注目点を明確にできたか（絞り込めたか）	
3 複数の可能性があるのに、一方的に決めつけたテーマ設定をしていないか (例) なぜ○○人は外国人差別をするのか →する人・しない人もいるのでNG (例) ○○における外国人差別の現状と今後の課題 → OK	
4 そのテーマに関して自分が興味を持って書けそうか (様々な資料を粘り強く探ことができそうか、読めそうか)	
5 そのテーマは指定された字数以内でまとめられそうか	
6 そのテーマについて調べたいことがわかる資料が複数ありそうか	
7 自分にとってテーマが難しすぎないか (例：資料を読むために医学的な知識が必要など)	

020

意見・構成整理シート

見本レポートを読み、空欄を埋めましょう。終わったら、近くの人と内容について相談しましょう

テーマ：日本における養子縁組の現状と問題点		
1. テーマと自分との関連性 ・筆者がそのテーマを選んだ理由は何ですか		
2. 定義確認 ・筆者がレポートを書くために確認した用語は何ですか ・意味の整理はできましたか	(用語) (整理： できた ・ できなかった)	(使った資料)
3. 基本的背景と感想 ・ 筆者 は、テーマについての背景を知るためにどのようなデータを調べましたか ・筆者は、調べたデータについてどのような感想を持ちましたか	(調べたデータ) (感想)	(使った資料)
4. 問題点の整理 ・筆者がさらに詳しく知るために調べた問題は何ですか ・なぜその点について詳しく調べることにしたのですか	(詳しく調べたこと) (調べることにした理由)	(使った資料)
5. 調査してわかったこと ・調査してわかったことはなんですか		
6. 主張・今後の提案 ・ 筆者 は、この問題に関してどのような主張をしていますか ・今後具体的にどのようにすべきだと述べていますか	(筆者の主張) (具体的な提案)	

第1部
レポート編
活動1

意見・構成整理シート

見本レポートを読み、空欄を埋めましょう。終わったら、近くの人と内容について相談しましょう

テーマ：日本における養子縁組の現状と問題点		
1. テーマと自分との関連性 ・筆者がそのテーマを選んだ理由は何ですか		
2. 定義確認 ・筆者がレポートを書くために確認した用語は何ですか ・意味の整理はできましたか	(用語) (整理： できた ・ できなかった)	(使った資料)
3. 基本的背景と感想 ・ 筆者 は、テーマについての背景を知るためにどのようなデータを調べましたか ・筆者は、調べたデータについてどのような感想を持ちましたか	(調べたデータ) (感想)	(使った資料)
4. 問題点の整理 ・筆者がさらに詳しく知るために調べた問題は何ですか ・なぜその点について詳しく調べることにしたのですか	(詳しく調べたこと) (調べることにした理由)	(使った資料)
5. 調査してわかったこと ・調査してわかったことはなんですか		
6. 主張・今後の提案 ・ 筆者 は、この問題に関してどのような主張をしていますか ・今後具体的にどのようにすべきだと述べていますか	(筆者の主張) (具体的な提案)	

第1部
レポート編
活動1

ワーク3 自分が言いたいことを調べた資料をもとに簡単に整理しましょう

テーマ：		
1. テーマと自分との関連性 ・そのテーマを選んだ個人的な理由は何か		
2. 定義確認 ・レポートを書くために確認した用語は何ですか ・意味の整理はできましたか	用途 (整理：できた ・ できなかった)	(使う資料)
3. 基本的背景と感想 ・テーマについての背景を知るためにどのようなデータを調べましたか ・調べたデータについてどのような感想を持ちましたか	(調べたデータ) (感想)	(使う資料)
4. 問題点の整理 ・筆者がさらに詳しく知するために調べた問題は何ですか ・なぜその点について詳しく調べることにしたのですか	(詳しく調べたこと) (調べることにした理由)	(使う資料)
5. 調査してわかったこと ・調査してわかったことはなんですか		
6. 主張・今後の提案 ・著者は、この問題に関してどのような主張をしていますか ・今後具体的にどのようにすべきだと述べていますか	(自分の主張) (具体的な提案)	

🏠 ワーク3を完成させましょう
さらに調べた方がいい資料がある場合は調べ、次回の授業に持参しましょう

締切： 月 日 提出方法：

031

第1部
レポート編
活動1

ワーク3 自分が言いたいことを調べた資料をもとに簡単に整理しましょう

テーマ：		
1. テーマと自分との関連性 ・そのテーマを選んだ個人的な理由は何か		
2. 定義確認 ・レポートを書くために確認した用語は何ですか ・意味の整理はできましたか	用語 (整理：できた ・ できなかった)	(使う資料)
3. 基本的背景と感想 ・テーマについての背景を知るためにどのようなデータを調べましたか ・調べたデータについてどのような感想を持ちましたか	(調べたデータ) (感想)	(使う資料)
4. 問題点の整理 ・筆者がさらに詳しく知するために調べた問題は何ですか ・なぜその点について詳しく調べることにしたのですか	(詳しく調べたこと) (調べることにした理由)	(使う資料)
5. 調査してわかったこと ・調査してわかったことはなんですか		
6. 主張・今後の提案 ・著者は、この問題に関してどのような主張をしていますか ・今後具体的にどのようにすべきだと述べていますか	(自分の主張) (具体的な提案)	

🏠 ワーク3を完成させましょう
さらに調べた方がいい資料がある場合は調べ、次回の授業に持参しましょう

締切： 月 日 提出方法：

031

第1部
レポート編
活動1

ワーク2 見本レポートとアウトラインを見て、主張と構成を確認しましょう
 (アウトライン例) pp.26-28の見本レポートとアウトライン内容を確認しましょう

構成	内容	使う資料
序論	<テーマに関心を持った理由> ・アーティストの養子縁組ニュース <自分との関連性> ・将来私も子育てしたいが、養子縁組については全く想定していなかった ので、理解を深めるためにも調べたい <定義の確認とレポート内での定義決定> ・養子縁組定義確認【資料】普通・特別養子縁組の違い、里親との違い ①② <背景・問題> ・保護が必要な子どもの数と原因【資料】増加傾向 ・家庭で育てられる子どもの数【資料】全体の約1～1.5割 ・登録と委託のバランス【資料】登録里親世帯に対し、委託児童数が少ない ・施設のデメリット【資料】子ども自身が特別な存在だと感じられない →① 現在、受け入れたい人はたくさんいるが、子ども全体の約1割しか 家庭の受け入れが実現していない →② 施設でのケアには限界がありそう →③ 施設偏重で環境を選べていない 【重要！】 自分の意見と、このレポートで 行うことを確認	①② ③④ 資料からわかった こと・考えたこと
	<意見・本レポートで行うこと> 意見：家庭での養育機会を増やした方がいいと思う 本レポートで行うこと：家庭での養育が難しい理由を整理したい	
本論	<難しい理由1> 生みの親の親権の強さ 【資料】生みの親の親権が強く、多くの場合許可がなければ養子縁組できない。 同意なしの養子縁組は極めて異例で長い年月もかかる → 責任感のない親が子どもの人生に影響を与え続ける → 子どもだけでなく養親も責任感のない親に縛られる	⑤⑥

第1部
レポート編
活動1

033

ワーク2 見本レポートとアウトラインを見て、主張と構成を確認しましょう
 (アウトライン例) pp.26-28の見本レポートとアウトライン内容を確認しましょう

構成	内容	使う資料
序論	<テーマに関心を持った理由> ・アーティストの養子縁組ニュース <自分との関連性> ・将来私も子育てしたいが、養子縁組については全く想定していなかった ので、理解を深めるためにも調べたい <定義の確認とレポート内での定義決定> ・養子縁組定義確認【資料】普通・特別養子縁組の違い、里親との違い ①② <背景・問題> ・保護が必要な子どもの数と原因【資料】増加傾向 ・家庭で育てられる子どもの数【資料】全体の約1～1.5割 ・登録と委託のバランス【資料】登録里親世帯に対し、委託児童数が少ない ・施設のデメリット【資料】子ども自身が特別な存在だと感じられない →① 現在、受け入れたい人はたくさんいるが、子ども全体の約1割しか 家庭の受け入れが実現していない →② 施設でのケアには限界がありそう →③ 施設偏重で環境を選べていない 【重要！】 自分の意見と、このレポートで 行うことを確認	①② ③④ 資料からわかった こと・考えたこと
	<意見・本レポートで行うこと> 意見：家庭での養育機会を増やした方がいいと思う 本レポートで行うこと：家庭での養育が難しい理由を整理したい	
本論	<難しい理由1> 生みの親の親権の強さ 【資料】生みの親の親権が強く、多くの場合許可がなければ養子縁組できない。 同意なしの養子縁組は極めて異例で長い年月もかかる → 責任感のない親が子どもの人生に影響を与え続ける → 子どもだけでなく養親も責任感のない親に縛られる	⑤⑥

第1部
レポート編
活動1

033

06 アウトラインをチェックし、書き始めよう

ワーク1 自分が調べたい社会問題とポイントについてアウトラインをもとに相手に説明し、互いにチェックしましょう

【他者評価】テキストを交換し、納得度をチェック・アドバイスしてもらいましょう
チェック・アドバイスをする人()

説明項目	自己評価 ◎○△×
1 そのテーマに興味を持った理由が書かれているか	
2 説明が必要な言葉の定義を示せたか	
3 現状を把握するために必要な情報がそろっているか	
4 問題に関する資料を効果的に相手に示せたか (どのような資料で、なぜその資料を調べてきたか、資料があることで説得力が増しているか)	
5 資料からわかったことを自分の言葉でまとめてメモしてあるか	
6 様々な資料を集め、多様な角度から検討できているか	
7 今後の課題・提案を示せたか	
8 全体を通して、現状・問題意識・今後の課題&提案に一貫性があるか	

★具体的なアドバイス

説明が足りないと感じた点、矛盾を感じた点など

改良した方がいい箇所	最初にどう感じたか	どのように改良するといいか

第1部
レポート編
活動1

06 アウトラインをチェックし、書き始めよう

ワーク1 自分が調べたい社会問題とポイントについてアウトラインをもとに相手に説明し、互いにチェックしましょう

【他者評価】テキストを交換し、納得度をチェック・アドバイスしてもらいましょう
チェック・アドバイスをする人()

説明項目	評価 ◎○△×
1 そのテーマに興味を持った理由が書かれているか	
2 説明が必要な言葉の定義を示せたか	
3 現状を把握するために必要な情報がそろっているか	
4 問題に関する資料を効果的に相手に示せたか (どのような資料で、なぜその資料を調べてきたか、資料があることで説得力が増しているか)	
5 資料からわかったことを自分の言葉でまとめてメモしてあるか	
6 様々な資料を集め、多様な角度から検討できているか	
7 今後の課題・提案を示せたか	
8 全体を通して、現状・問題意識・今後の課題&提案に一貫性があるか	

★具体的なアドバイス

説明が足りないと感じた点、矛盾を感じた点など

改良した方がいい箇所	最初にどう感じたか	どのように改良するといいか

第1部
レポート編
活動1

07 第一稿を互いに読み合い、よりよいレポートにしよう

ワーク1 自分の第一稿を読み、p.42のチャートに評価を記入しましょう

ワーク2 第一稿を読み合い、テキストを交換してアドバイスをもらいましょう

【他者評価】テキストを交換し、納得度をチェック・アドバイスしてもらいましょう
 チェック・アドバイスをする人()

	説明項目	自己評価 ○●△×
1	そのテーマに興味を持った理由が書かれているか	
2	基本用語について、本レポートでの意味(使用法)まで書かれているか	
3	議論をする上で必要な背景(基本的情報)が整理できているか	
4	一度読めば言いたいことがわかるか	
5	それぞれの問題と関係のある資料を選び、資料を写すだけでなく自分の言葉でまとめられているか	
6	今後の課題・提案を示せたか	
7	全体を通して一貫性があるか(動機・問題点・主張・課題&提案が繋がっているか)	
8	全体を通して、一般的によく知られていることだけでなく、書き手の考えが伝わるように書いているか(よくニュースで聞き、読むまでもなくわかること・資料の羅列のみ→×)	
9	全体に使用されている資料は信頼できる資料か	
10	タイトルを見て内容がわかるように工夫されているか	
11	全体を通してレポート用の言葉遣い(である・だ)になっているか	
12	授業で学んだ構成・表現を積極的に使用しているか	
13	読み手にわかるような言葉を選択して書いているか	
14	引用表現が正しく使えているか	
15	参考文献が正しく書いているか	

07 第一稿を互いに読み合い、よりよいレポートにしよう

ワーク1 自分の第一稿を読み、p.42のチャートに評価を記入しましょう

ワーク2 第一稿を読み合い、テキストを交換してアドバイスをもらいましょう

【他者評価】テキストを交換し、納得度をチェック・アドバイスしてもらいましょう
 チェック・アドバイスをする人()

	説明項目	評価 ○●△×
1	そのテーマに興味を持った理由が書かれているか	
2	基本用語について、本レポートでの意味(使用法)まで書かれているか	
3	議論をする上で必要な背景(基本的情報)が整理できているか	
4	一度読めば言いたいことがわかるか	
5	それぞれの問題と関係のある資料を選び、資料を写すだけでなく自分の言葉でまとめられているか	
6	今後の課題・提案を示せたか	
7	全体を通して一貫性があるか(動機・問題点・主張・課題&提案が繋がっているか)	
8	全体を通して、一般的によく知られていることだけでなく、書き手の考えが伝わるように書いているか(よくニュースで聞き、読むまでもなくわかること・資料の羅列のみ→×)	
9	全体に使用されている資料は信頼できる資料か	
10	タイトルを見て内容がわかるように工夫されているか	
11	全体を通してレポート用の言葉遣い(である・だ)になっているか	
12	授業で学んだ構成・表現を積極的に使用しているか	
13	読み手にわかるような言葉を選択して書いているか	
14	引用表現が正しく使えているか	
15	参考文献が正しく書いているか	

■ 比較レポート原稿 **評価表**

項目	✓
1 タイトルは、何を調べ、何を比較したかわかるように書いてあるか	
2 前レポートで調べたこととわかったことが両方きちんと書いてあるか（新しいテーマを選んだ場合は、テーマの現状と問題点が明らかにされているか）	
3 このレポートで明らかにしたいこと、なぜそれを明らかにしたいかが、はっきり書いてあるか	
4 何と何を比較するか、明確に書いてあるか	
5 比較対象を選んだ理由が書いてあるか	
6 信頼できる資料をもとに比較しているか	
7 複数の資料を比較・考察して、新たにわかったことを自分の言葉でまとめているか（一般論やニュースでよく見聞きすることなど、資料を調べなくてもわかること・よく知られていること→×（p.55【ポイント！】参照）	
8 自分の考え・意見と、引用資料の記述がはっきりわかるように、引用表現を用いて書いているか	
9 一貫性があるか（レポートの目的と結論が合っているか）	
10 調べたことをもとに社会や現状をよりよくするための提案・課題が考えられているか（よく言われていることや言わなくても当たり前のこと、具体性のないもの、誰かの意見や資料の書き写し→×（p.55【ポイント！】参照）	
11 参考文献は、読み手がすぐに資料を調べられるように丁寧に規則に従って書かれているか	
12 表現は正確に使えているか（誤字・脱字はないか、文法・語彙・助詞の使い方や正確さ、主語と述語が合っているか、接続詞と前後の文が呼応しているか）	
13 レポートでよく使用される定型表現を活用しているか	
14 全体を通してレポート用の言葉遣い（連用中止形／である・だ）になっているか	
15 読み手に伝わるように工夫して書いているか（長すぎる文はないか、難しい用語は説明したりわかりやすい言葉に言い換えたりしているか）	

070

■ 比較レポート原稿 **項目チェック**

項目	✓
1 タイトルは、何を調べ、何を比較したかわかるように書いてあるか	
2 前レポートで調べたこととわかったことが両方きちんと書いてあるか（新しいテーマを選んだ場合は、テーマの現状と問題点が明らかにされているか）	
3 このレポートで明らかにしたいこと、なぜそれを明らかにしたいかが、はっきり書いてあるか	
4 何と何を比較するか、明確に書いてあるか	
5 比較対象を選んだ理由が書いてあるか	
6 信頼できる資料をもとに比較しているか	
7 複数の資料を比較・考察して、新たにわかったことを自分の言葉でまとめているか（一般論やニュースでよく見聞きすることなど、資料を調べなくてもわかること・よく知られていること→×（p.55【ポイント！】参照）	
8 自分の考え・意見と、引用資料の記述がはっきりわかるように、引用表現を用いて書いているか	
9 一貫性があるか（レポートの目的と結論が合っているか）	
10 調べたことをもとに社会や現状をよりよくするための提案・課題が考えられているか（よく言われていることや言わなくても当たり前のこと、具体性のないもの、誰かの意見や資料の書き写し→×（p.55【ポイント！】参照）	
11 参考文献は、読み手がすぐに資料を調べられるように丁寧に規則に従って書かれているか	
12 表現は正確に使えているか（誤字・脱字はないか、文法・語彙・助詞の使い方や正確さ、主語と述語が合っているか、接続詞と前後の文が呼応しているか）	
13 レポートでよく使用される定型表現を活用しているか	
14 全体を通してレポート用の言葉遣い（連用中止形／である・だ）になっているか	
15 読み手に伝わるように工夫して書いているか（長すぎる文はないか、難しい用語は説明したりわかりやすい言葉に言い換えたりしているか）	

070

ワーク3

1. pp.26-28の「見本レポート」を見て、「引用」だと思ふ部分に線を引きましょう

2. 実際に引用の練習をしてみましょう

① 21世紀スキルとしての情報収集にはどのような特徴があるでしょうか。
下記の情報を引用して書いてください

今の時代、大量の情報の中から本当に知りたい情報、信頼できる情報を見つけ出すことは難しい。

21世紀スキルとしての情報収集は「収集」よりも、むしろその後の「選択」に力点が移ってきているということです。
河村有希絵（2014）『課題解決のための情報収集術』ディスカバートゥエンティワン

② 東京都の「ヘブンアーティスト」制度とは何か、下記の情報を引用して書いてください

東京都は、「ヘブンアーティスト」という制度を通して、路上アーティストに活動場所を提供し、都民に気軽にアートに触れてもらう機会を提供している。

ヘブンアーティストとは
都が指定した公園などの場所で音楽やパフォーマンスの活動を行うため、審査に合格してライセンスを交付されたアーティストです。なお、このライセンスは、一般の路上でのパフォーマンスを認めるものではありません。
東京都生活文化局（2015）「ヘブンアーティストについて」

第2部
書く力を伸ばす技術編
1 資料を使って書く際に大切なこと

101

ワーク3

1. pp.26-28の「見本レポート」を見て、「引用」だと思ふ部分に線を引きましょう

2. 実際に引用の練習をしてみましょう

① 21世紀スキルとしての情報収集にはどのような特徴があるでしょうか。
下記の情報を引用して書いてください

今の時代、大量の情報の中から本当に知りたい情報、信頼できる情報を見つけ出すことは難しい。

21世紀スキルとしての情報収集は「収集」よりも、むしろその後の「選択」に力点が移ってきているということです。
河村有希絵（2014）『課題解決のための情報収集術』ディスカバートゥエンティワン **p.23**

② 東京都の「ヘブンアーティスト」制度とは何か、下記の情報を引用して書いてください

東京都は、「ヘブンアーティスト」という制度を通して、路上アーティストに活動場所を提供し、都民に気軽にアートに触れてもらう機会を提供している。

ヘブンアーティストとは
都が指定した公園などの場所で音楽やパフォーマンスの活動を行うため、審査に合格してライセンスを交付されたアーティストです。なお、このライセンスは、一般の路上でのパフォーマンスを認めるものではありません。
東京都生活文化局（2015）「ヘブンアーティストについて」

第2部
書く力を伸ばす技術編
1 資料を使って書く際に大切なこと

101

③ 他者を許すことはなぜ難しいのか、下記の情報を引用して書いてください

他者を許すことについて、

他者を許すには、まず相手の立場に立ち、なぜそのようなことをしたのかを冷静に考えなければなりません。しかし、私たちは、怒りを感じると、自分のことや自分と似た立場の人以外のことを考えることが難しくなります。その結果、自分と相手の異なる立場が強調され、話し合う機会をもてなくなることがよくあります。このような点こそ、他者を許すことが難しいところだといえるでしょう。
海辺亜鹿 (2016)『怒りと人間関係考察』春原社 p.32

④ アジアに永住する日本人はどのように変化していますか。
下のグラフの内容を引用して書いてください

アジアに永住する日本人はここ 10 年増加を続けている。

	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
アジア	8,371	10,671	13,435	17,944	19,475	20,950	22,750	23,705	23,018	25,538

外務省 (2016)『海外在留邦人数調査統計 (平成 27 年要約版)』

🔍 「引用」の効果

なぜ引用する必要があるか、引用するためにはどのようなマナーを守らなければならないかを勉強しましたね。ここでもう一度、引用の効果をまとめておきましょう。

①自分の主張をサポートする

他の人が書いた資料やデータを主張の根拠として用いることで、自分の主張に説得力を持たせることができます。また、他の人が書いたことを自分のレポートに用いることで、「自分だけが言っているのではなく、他の資料でも同じことが書かれている」ことを示し、自分の主張をバックアップすることもできます。

102

③ 他者を許すことはなぜ難しいのか、下記の情報を引用して書いてください

他者を許すことについて、

他者を許すには、まず相手の立場に立ち、なぜそのようなことをしたのかを冷静に考えなければなりません。しかし、私たちは、怒りを感じると、自分のことや自分と似た立場の人以外のことを考えることが難しくなります。その結果、自分と相手の異なる立場が強調され、話し合う機会をもてなくなることがよくあります。このような点こそ、他者を許すことが難しいところだといえるでしょう。
海辺亜鹿 (2016)『怒りと人間関係考察』春原社 p.32

④ アジアに永住する日本人はどのように変化していますか。
下のグラフの内容を引用して書いてください

アジアに永住する日本人はここ 10 年増加を続けている。

	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
アジア	8,371	10,671	13,435	17,944	19,475	20,950	22,750	23,705	23,018	25,538

外務省 (2016)『海外在留邦人数調査統計 (平成 27 年要約版)』

🔍 「引用」の効果

なぜ引用する必要があるか、引用するためにはどのようなマナーを守らなければならないかを勉強しましたね。ここでもう一度、引用の効果をまとめておきましょう。

①自分の主張をサポートする

他の人が書いた資料やデータを主張の根拠として用いることで、自分の主張に説得力を持たせることができます。また、他の人が書いたことを自分のレポートに用いることで、「自分だけが言っているのではなく、他の資料でも同じことが書かれている」ことを示し、自分の主張をバックアップすることもできます。

102

01 文末スタイル

— 話し言葉・書き言葉①

1. 下線を論文・レポートでよく使われる「書き言葉」のスタイルに直しましょう

品詞	です/ます	である/だ
分 使 けい	あいさつ文、スピーチ、講演、やさしく啓蒙する 目的の文章など	レポート、論文、報告書、各種の 文書など
名 詞 文	① これは私たちの問題です	
	② 大気汚染が原因でした	
	③ これは私たちの問題ではありません	
	④ 大気汚染が原因ではありませんでした	
形 容 詞 ・ 形 容 動 詞 文	⑤ この問題は複雑です	
	⑥ 実験は簡単でした	
	⑦ この問題は複雑ではありません	
	⑧ 実験は簡単ではありませんでした	
	⑨ 変化が激しいです	
	⑩ 調査結果は正しかったです	
	⑪ 変化が激しくありません	
	⑫ 調査結果は正しくありませんでした	
動 詞 文	⑬ 原因を2点、述べます	
	⑭ 目標を達成しません	
	⑮ 原因を2点、述べました	
	⑯ 目標を達成しませんでした	
	⑰ 原因を2点、述べたいです	
	⑱ これは私たちの問題でしょう	
	⑲ 今から証明しましょう	
	⑳ 不正をしてはいけません	
	㉑ 原因を述べなければなりません	
	㉒ 今から証明してください	
そ の 他	㉓ これは私たちの問題なのです	
	㉔ これは私たちの問題なのではないでしょうか	

01 文末スタイル

— 話し言葉・書き言葉①

1. 下線を論文・レポートでよく使われる「書き言葉」のスタイルに直しましょう

品詞	です/ます	である/だ
分 使 けい	あいさつ文、スピーチ、講演、やさしく啓蒙する 目的の文章など	レポート、論文、報告書、各種の 文書など
名 詞 文	① これは私たちの問題です	
	② 大気汚染が原因でした	
	③ これは私たちの問題ではありません	
	④ 大気汚染が原因ではありませんでした	
形 容 詞 ・ 形 容 動 詞 文	⑤ この問題は複雑です	
	⑥ 実験は簡単でした	
	⑦ この問題は複雑ではありません	
	⑧ 実験は簡単ではありませんでした	
	⑨ 変化が激しいです	
	⑩ 調査結果は正しかったです	
	⑪ 変化が激しくありません	
	⑫ 調査結果は正しくありませんでした	
動 詞 文	⑬ 原因を2点、述べます	
	⑭ 目標を達成しません	
	⑮ 原因を2点、述べました	
	⑯ 目標を達成しませんでした	
	⑰ 原因を2点、述べたいです	
	⑱ 今から証明しましょう	
	⑲ 不正をしてはいけません	
	⑳ 原因を述べなければなりません	
	㉑ 今から証明してください	
	㉒ これは私たちの問題でしょう	
そ の 他	㉓ これは私たちの問題なのです	
	㉔ これは私たちの問題なのではないでしょうか	

02 縮約・省略、文末表現の注意

—話し言葉・書き言葉②

1. 次の表現を論文・レポートでよく使われる「書き言葉」のスタイルに直しましょう

【縮約・省略】

話すときの言葉	レポートや論文を書くときの言葉
① ~なくちゃ/なきゃ 子どもにきちんと教えなきゃいけない。	→ 子どもにきちんと_____いけない。
② ~って (いう) Aっていう言葉は、…っていう意味だ。	→ A_____言葉は、…_____意味だ。
③ ~とく きちんと準備しとくことが大切だ。	→ きちんと準備_____ことが大切だ。
④ ~てる 今でも多くの人が反対してるだろう。	→ 今でも多くの人が反対_____だろう。
⑤ ~じゃない/~じゃなくて Aじゃなくて、Bが大切だ。	→ A_____、Bが大切だ。
⑥ んだ この問題は複雑なんだ。	→ この問題は複雑_____。
⑦ 助詞の省略 Aっていう映画、とても人気がある。	→ 助詞は省略しない A_____とても人気がある。

【文末表現】

話すときの言葉 (または日常メール)	レポートや論文を書くときの言葉
① ~ね/~よ・!/? Aに賛成する人が増えているよ。	→ ~ね/~よ・!/? は使わない Aに賛成する人が_____。
② 途中で終わっている文 多くの人が反対しているけど。政府はその政策を実行するつもりだ。 多くの人が反対しているから。政府はその政策を取りやめることにした。	→ 途中で終わらないようにする 多くの人が_____、 政府はその政策を実行するつもりだ。 多くの人が_____、 政府はその政策を取りやめることにした。
③ 名詞で終わっている文 入学者が最も多かったのはA大学。 *名詞で終わる文は新聞でよく使用されるが、レポートでは使わない	→ 名詞で終わらない 入学者が最も多かったのは、_____。

02 縮約・省略、文末表現の注意

—話し言葉・書き言葉②

1. 次の表現を論文・レポートでよく使われる「書き言葉」のスタイルに直しましょう

【縮約・省略】

話すときの言葉	レポートや論文を書くときの言葉
① ~なくちゃ/なきゃ 子どもにきちんと教えなきゃいけない。	→ 子どもにきちんと_____いけない。
② ~って (いう) Aっていう言葉は、…っていう意味だ。	→ A_____言葉は、…_____意味だ。
③ ~とく きちんと準備しとくことが大切だ。	→ きちんと準備_____ことが大切だ。
④ ~てる 今でも多くの人が反対してるだろう。	→ 今でも多くの人が反対_____だろう。
⑤ ~じゃない/~じゃなくて Aじゃなくて、Bが大切だ。	→ A_____、Bが大切だ。
⑥ んだ この問題は複雑なんだ。	→ この問題は複雑_____。
⑦ 助詞の省略 Aっていう映画、人気がある。	→ 助詞は省略しない A_____人気がある。

【文末表現】

話すときの言葉 (または日常メール)	レポートや論文を書くときの言葉
① ~ね/~よ・!/? Aに賛成する人が増えているよ。	→ ~ね/~よ・!/? は使わない Aに賛成する人が_____。
② 途中で終わっている文 多くの人が反対しているけど。政府はその政策を実行するつもりだ。 多くの人が反対しているから。政府はその政策を取りやめることにした。	→ 途中で終わらないようにする 多くの人が_____、 政府はその政策を実行するつもりだ。 多くの人が_____、 政府はその政策を取りやめることにした。
③ 名詞で終わっている文 入学者が最も多かったのはA大学。 *名詞で終わる文は新聞でよく使用されるが、レポートでは使わない	→ 名詞で終わらない 入学者が最も多かったのは、_____。

04 文を続ける形式 (連用中止形) — 話し言葉・書き言葉④

1. 次の表現を論文・レポートでよく使われる「書き言葉」のスタイルに直しましょう

品詞	話すときの言葉	レポートや論文を書くときの言葉
名詞文	① 男性で、／男性であって、参加者の7割が男性で、女性はわずか3割だった	→ 参加者の7割が男性____、女性はわずか3割だった。
	② 男性ではなくて、必要なのはお金ではなくて、話し相手だ。	→ 必要なのはお金____、話し相手だ。
形容詞・形容動詞文	③ 多くて、賛成する人の割合が多くて、反対する人はわずかだった。	→ 賛成する人の割合が____、反対する人はわずかだった。
	④ 多くなくて、売上は去年ほど多くなくて、更なる業務改善が必要だ。	→ 売上は去年ほど____、更なる業務改善が必要だ。
	⑤ 簡単であって、／簡単に、問題は去年より簡単であって、平均点は67.8点であった。	→ 問題は去年より____、平均点は67.8点であった。
	⑥ 簡単ではなくて、問題は去年より簡単ではなくて、平均点は43.6点であった。	→ 問題は去年より____、平均点は43.6点であった。
動詞文	⑦ 比較して、AとBを比較して、効果を検証する。	→ AとBを____、効果を検証する。
	⑧ 黒字になって、黒字になって、業績が改善した。	→ _____、業績が改善した。
	⑨ 大勢いて、購入希望者が大勢いて、品不足になった。	→ 購入希望者が大勢____、品不足になった。
	⑩ 増加していて、売上は増加していて、業績は好調だ。	→ 売上は____、業績は好調だ。
	⑪ ないで／なくて ・商品テストをしないで発売した。 ・業績を維持できなくて倒産した。	→ ・商品テストを____発売した。 ・業績を維持____倒産した。

第2部 書く力を伸ばす技術編 2 気をつけるべき表現・便利な表現

04 文を続ける形式 (連用中止形) — 話し言葉・書き言葉④

1. 次の表現を論文・レポートでよく使われる「書き言葉」のスタイルに直しましょう

品詞	話すときの言葉	レポートや論文を書くときの言葉
名詞文	① 男性で、／男性であって、参加者の7割が男性で、女性はわずか3割だった	→ 参加者の7割が男性____、女性はわずか3割だった。
	② 男性ではなくて、必要なのはお金ではなくて、話し相手だ。	→ 必要なのはお金____、話し相手だ。
形容詞・形容動詞文	③ 多くて、賛成する人の割合が多くて、反対する人はわずかだった。	→ 賛成する人の割合が____、反対する人はわずかだった。
	④ 多くなくて、売上は去年ほど多くなくて、更なる業務改善が必要だ。	→ 売上は去年ほど____、更なる業務改善が必要だ。
	⑤ 簡単であって、／簡単に、問題は去年より簡単であって、平均点は67.8点であった。	→ 問題は去年より____、平均点は67.8点であった。
	⑥ 簡単ではなくて、問題は去年より簡単ではなくて、平均点は43.6点であった。	→ 問題は去年より____、平均点は43.6点であった。
動詞文	⑦ 比較して、AとBを比較して、効果を検証する。	→ AとBを____、効果を検証する。
	⑧ 黒字になって、黒字になって、業績が改善した。	→ _____、業績が改善した。
	⑨ 大勢いて、購入希望者が大勢いて、品不足になった。	→ 購入希望者が大勢____、品不足になった。
	⑩ 増加していて、売上は増加していて、業績は好調だ。	→ 売上は____、業績は好調だ。
	⑪ ないで／なくて ・商品テストをしないで発売した。 ・業績を維持できなくて倒産した。	→ ・商品テストを____発売した。 ・業績を維持____倒産した。

第2部 書く力を伸ばす技術編 2 気をつけるべき表現・便利な表現

3. 下の文章にあてはまる適切な接続詞を入れましょう(長文編)

子ども・若者は、将来の社会の担い手である。子どもや若者が将来「社会をよりよくしたい」と考えるためには、大人たちがそのように思えるような環境作りをすることが必要であるとする。

内閣府では、各国の満13-29歳の若者を対象とした意識調査を行っている。本レポートでは、これらの資料から各国の若者の意識を整理し、今後の対策について考えたい。

(①)、「自国のために役立つと思うようなことをしたいか」という質問について取り上げたい。A国は、87%の学生が「はい」と回答している。(②)、B国の学生も85%の学生が「はい」と回答しており、ほぼ同じ結果であった。(③)、**国**の学生は33%の学生が「はい」と回答しており割合が低かった。

(④)、「私の参加により、変えてほしい社会現象が少し変えられるかもしれない」という質問について取り上げる。B国とC国の学生はいずれも約70%であった。(⑤)、A国の若者は、わずか30%であった。

(⑥)、A国の若者は、自国のために役立つことをしたいと思っている一方で、自身の行動が社会を変えるという意識は低いことがわかる。(⑦)、気持ちはあるものの、行動を起こしたくなるような希望を持っていないのだ。若者が行動を起こしたくなるような社会にするためにも、まずは大人が未来に希望を抱くべきではないだろうか。

- ① _____ ② _____ ③ _____
 ④ _____ ⑤ _____ ⑥ _____
 ⑦ _____

接続詞を上手に使うためには、全体の構成を考えてから書くことがとても大切です。全体の構成が決まっていなくて、ただ情報を並べただけになってしまったり、文章全体を通して何が言いたいかわからなくなったりしてしまいます。全体の構成を決めてから、前後の関係がわかりやすくなるような接続詞を使いましょう。

接続表現は他にも色々あります。本などを読む際も、どのように文章や段落をつなげているか、表現に注目して読みましょう。



第2部 書く力を伸ばす技術編 2 気をつけるべき表現・便利な表現

3. 下の文章にあてはまる適切な接続詞を入れましょう(長文編)

子ども・若者は、将来の社会の担い手である。子どもや若者が将来「社会をよりよくしたい」と考えるためには、大人たちがそのように思えるような環境作りをすることが必要であるとする。

内閣府では、各国の満13-29歳の若者を対象とした意識調査を行っている。本レポートでは、これらの資料から各国の若者の意識を整理し、今後の対策について考えたい。

(①)、「自国のために役立つと思うようなことをしたいか」という質問について取り上げたい。A国は、87%の学生が「はい」と回答している。(②)、B国の学生も85%の学生が「はい」と回答しており、ほぼ同じ結果であった。(③)、**C国**の学生は33%の学生が「はい」と回答しており割合が低かった。

(④)、「私の参加により、変えてほしい社会現象が少し変えられるかもしれない」という質問について取り上げる。B国とC国の学生はいずれも約70%であった。(⑤)、A国の若者は、わずか30%であった。

(⑥)、A国の若者は、自国のために役立つことをしたいと思っている一方で、自身の行動が社会を変えるという意識は低いことがわかる。(⑦)、気持ちはあるものの、行動を起こしたくなるような希望を持っていないのだ。若者が行動を起こしたくなるような社会にするためにも、まずは大人が未来に希望を抱くべきではないだろうか。

- ① _____ ② _____ ③ _____
 ④ _____ ⑤ _____ ⑥ _____
 ⑦ _____

接続詞を上手に使うためには、全体の構成を考えてから書くことがとても大切です。全体の構成が決まっていなくて、ただ情報を並べただけになってしまったり、文章全体を通して何が言いたいかわからなくなったりしてしまいます。全体の構成を決めてから、前後の関係がわかりやすくなるような接続詞を使いましょう。

接続表現は他にも色々あります。本などを読む際も、どのように文章や段落をつなげているか、表現に注目して読みましょう。



第2部 書く力を伸ばす技術編 2 気をつけるべき表現・便利な表現

07 便利な表現——レポート・論文で使おう！

1. 出だしでよく使う表現

【調べることと、レポート・論文の目的を明示する】

疑問に思っていることを示す表現

- ・なぜ、だろうか。
- (例) なぜ、会社の不祥事が明らかになった際に社長が謝罪するのだろうか。
- ・～には、どのような…があるのだろうか。
- (例) 公の場でのリーダーの謝罪には、どのような効果があるのだろうか。

レポート・論文の目的を示す表現

- ・本論文（本レポート）の目的は、…である。
- ・本論文の目的は、～ために、…ことである。
- (例) 本論文の目的は、日本における家庭養護を推進するために、現在の問題点を調査し、問題解決にむけて具体的な対策を示すことである。
- ・本論文では、～たい。
- (例) 本論文では、日本における養子縁組制度に関する問題点を整理し、具体的な対策について考察したい。

論点を絞る表現（扱わないことをきめる）

- ・…については、本論文では扱わない。
- ・本論文では、主に…を扱い、…は扱わないこととする。
- (例) 本論文では、主に乳児・幼児の養子縁組を扱い、成人を対象とした養子縁組は扱わないこととする。

2. 定義確認・引用の際によく使う表現

定義確認は、pp.22-24 を、引用の方法は、pp.97-103 を確認しましょう！

07 便利な表現——レポート・論文で使おう！

1. 出だしでよく使う表現

【調べることと、レポート・論文の目的を明示する】

疑問に思っていることを示す表現

- ・なぜ…だろうか。
- (例) なぜ会社の不祥事が明らかになった際に社長が謝罪するのだろうか。
- ・～には、どのような…があるのだろうか。
- (例) 公の場でのリーダーの謝罪には、どのような効果があるのだろうか。

レポート・論文の目的を示す表現

- ・本論文（本レポート）の目的は、…である。
- ・本論文の目的は、～ために、…ことである。
- (例) 本論文の目的は、日本における家庭養護を推進するために、現在の問題点を調査し、問題解決にむけて具体的な対策を示すことである。
- ・本論文では、～たい。
- (例) 本論文では、日本における養子縁組制度に関する問題点を整理し、具体的な対策について考察したい。

論点を絞る表現（扱わないことをきめる）

- ・…については、本論文では扱わない。
- ・本論文では、主に…を扱い、…は扱わないこととする。
- (例) 本論文では、主に乳児・幼児の養子縁組を扱い、成人を対象とした養子縁組は扱わないこととする。

2. 定義確認・引用の際によく使う表現

定義確認は、pp.22-24 を、引用の方法は、pp.97-103 を確認しましょう！